

中筋里づくり計画 概要版

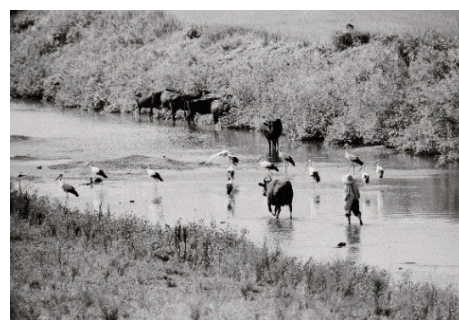
期間 2021 (令和3) 年度 ~ 2030年 (令和12) 年度



目指す将来像（10年後）

「コウノトリ原風景の里 中筋」

昭和35年頃、コウノトリは、写真のように自然豊かで浅瀬の多い出石川流域を好み、私たちや他の生き物と共生していました。昭和46年に日本の野生のコウノトリは絶滅しましたが、平成元年に再び復活を遂げ、今日もここ中筋の里に飛来し、以前の光景を再現しています。中筋は、“人と自然との共生”の象徴であるコウノトリ原風景の里です。



写真：富士光芸社

私たちは、今日では失われつつある、かつての心豊かで固い絆で結ばれた中筋の里をコウノトリのように取り戻し、ひたむきで活力に満ちた持続可能な地区を目指します。

持続可能なコミュニティにするために

運営体制

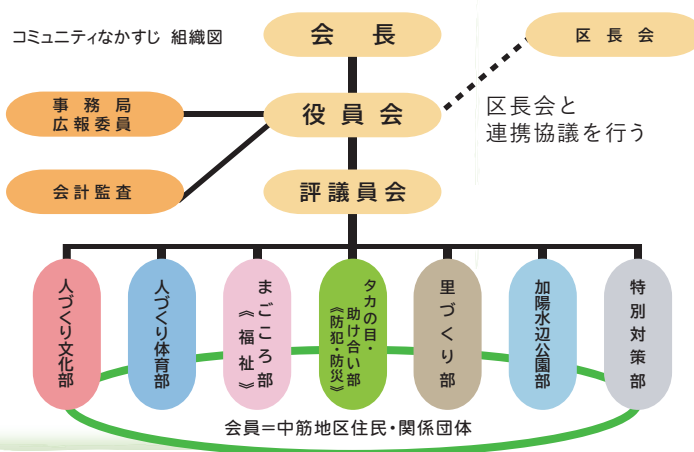
コミュニティなかすじと中筋地区区長会は連携協議の関係にあります。

「中筋里づくり計画」に従い、評議員会で活動内容を決定し、地区住民が中心となり、関連する各種団体の協力、行政との協働により活動します。

部長と部員、担当区長で構成された人づくり

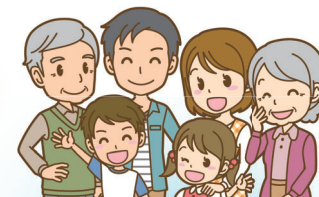
文化部、人づくり体育部、まごころ部（地域福祉）、タカノ目・助け合い部（防犯・防災）、里づくり部（地域振興）、加陽水辺公園部の6つの専門部と事務局が取り扱う事業があり人づくり、福祉、防犯・防災、地域振興などを担います。

また必要に応じ、重要な事項について協議するために特別専門部を設けることができます。





目標を将来像を実現するために ~みんなで取り組もう!~



人づくり文化部

人づくり文化部の課題はなんだろう



中筋の魅力・文化・伝統が伝わっていない



地区全体の交流の場が必要である



課題解決には人づくり文化部の目標をたてよう!



目標 1

世代間をを問わず「集う」場所と機会がある

目標 2

中筋の伝統・魅力・自慢が中筋地区の子どもをはじめ多くの人が知っている



人づくり文化部の取り組み事業を確認しよう!

人づくり文化部 事業

- ・文化まつり
- ・魅力のピックアップと
グーグルマップ地点登録
(調査・登録・見直し)
- ・講座・教室の開催



人づくり体育部

人づくり体育部の課題はなんだろう



無関心、消極的な人が増えて協力体制が希薄になってきている



個人が運動できる環境が整っていない



課題解決には人づくり体育部の目標をたてよう!



目標 1

地区全体の交流が図れている

目標 2

地区民一人ひとりが健康である

人づくり体育部の取り組み事業を確認しよう!



人づくり体育部 事業

- ・ソフトバレーボール大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・体育祭・蓼川健康マラソン
- ・ウォーキング・ジョギングコースの整備・看板の作成
- ・コースの使用頻度の調査及び活用を検討



まごころ部

まごころ部の課題はなんだろう



見守りが必要な人が増えているが行政区と部員の福祉活動が連携できていない



車の免許を返納すると買い物や通院など日常生活に支障が出る

健康や身体に不安を抱え家に引きこもると、地区とのつながりが薄れる

課題解決にはまごころ部の目標をたてよう!



目標 1

福祉の困りごとが素早く関係機関に届く仕組みができています

目標 2

地区全体で児童、障がい者、高齢者の見守りができている

目標 3

車がなくても買い物、通院など生活ができる仕組みができています

目標 4

住民一人ひとりが健康で、地域とつながっている

まごころ部の取り組み事業を確認しよう!



まごころ部 事業

- ・情報交換・研修会
- ・日常生活見守り(助け合い)マップ更新
- ・区長・部員の情報共有・課題検討
- ・見守り活動
- ・あいさつ・声かけ運動
- ・買い物サービス等生活情報の広報
- ・ボランティアニーズ調査・人材育成・展開
- ・玄さん元気教室・サロン活動の啓発
- ・中山丘陵ハイキング
- ・三世代交流早起ラジオ体操
- ・健康・交流情報の広報活動
- ・敬老会の協力



タカ目・助け合い部

タカ目・助け合い部の課題はなんだろう



大雨や台風の水害(内水を含む)が不安である



犯罪の無い、安心・安全な中筋であって欲しい



課題解決にはタカノ目・助け合い部の目標をたてよう!



目標 1

防災強化: 安全な避難方法を周知する防災力を強化する

目標 2

防犯強化: 空き家を監視する子どもの安全を守る

タカ目・助け合い部の取り組み事業を確認しよう!



タカ目・助け合い部 事業

- ・行政区避難マニュアルの更新を促す
- ・要援護者の安全な避難方法の検討
- ・避難所運営訓練とマニュアルの改訂
- ・関係団体との共同訓練の実施
- ・防災学習会の開催
- ・防犯パトロール
- ・登下校時の見守り
- ・顔見知り運動



里づくり部

里づくり部の課題はなんだろう



若い人や子どもの数が減っている



荒地、空き家が増え、生活環境が悪化する



課題解決には里づくり部の目標をたてよう!



目標 1

若い人や子どもの数が変わらない関係人口が増えている

目標 2

中筋の伝統・魅力・自慢が中筋地区の子どもをはじめ多くの人が知っている

目標 3

生活環境が維持され、隣の区などと連携ができている

里づくり部の取り組み事業を確認しよう!



里づくり部 事業

- ・ふるさと発掘活動
- ・生活環境ボランティアの立ち上げ
(現況・ニーズ調査)
- ・若者の交流の場づくり
(現況・ニーズ調査)



加陽水辺公園部

加陽水辺公園部の課題はなんだろう



加陽水辺公園という新たな資源を生かしたい



課題解決には加陽水辺公園部の目標をたてよう!



目標 1

豊かな水辺環境と歴史豊かな里山を中筋地区の宝として磨き生かしている

目標 2

加陽水辺交流館が利活用されている

加陽水辺公園部の取り組み事業を確認しよう!



加陽水辺公園部 事業

- ・貴重種フジバカマの育成、タコノアシ保全
- ・自然観察会
- ・広報活動
- ・水曜野菜市
- ・水曜ゆったりカフェ



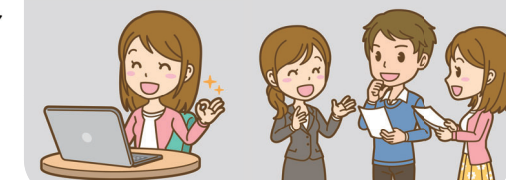
事務局

コミュニティを理解してもらうために!



事務局 事業

- ・各種団体との連絡調整に対応
- ・青少年健全育成中筋会議事務局
- ・コミュニティだよりの発行
- ・ホームページ・facebook の更新



目んでいくこと

みんなで中筋を盛り上げていくために！

まごころ部

福 社 運動

・情報交換・研修会

つづけて



めざす将来像を実現するために（計画の実現に向けて）

The diagram illustrates the CAPD Cycle (Check, Act, Plan, Do) as a continuous loop. It consists of four colored circles arranged in a square, connected by green arrows indicating a clockwise flow. The top circle is teal and labeled 'Check' (評価). The right circle is teal and labeled 'Act' (改善). The bottom circle is blue and labeled 'Plan' (計画). The left circle is orange and labeled 'Do' (実行). A title 'CAPDサイクル' is written above the 'Check' circle.

*CAPD サイクルとは

コミュニティなかすじ 豊岡市土渕 281-1 TEL/FAX: 0796-23-3746